

【22_251技術系メルマガ】『建値移動』のちょっとお得(?)なテクニック

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

最近、『建値』に関するテーマでメルマガを送ったところ、色々と反響がありまして

今まで損切りを大きく置いて、たまに大損失を喰らっているという人も

ちょっとこの考えを取り入れてやってみる、というコメントもありました(ありがとうございます)

またその一方で、「どうしても、建値で終わった後にモヤモヤする」という悩みを送ってくれた人も結構いたので

今回はそんな人へのワンポイントアドバイスになりそうなテーマを用意しました。

早速やっていきましょう。

□
■ 『建値は勝ち』といえるように、本当にちょっぴり勝って終わる

はい、これが今日の答えです(笑)

▼参考ツイート▼

https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1566622611987001344?s=20&t=7nfF4sjZQUtO5E9GbYd_Qw

先日ツイートした内容が大まかな概要ではあるのですが

要するに、自分は腹を決めてポジションを取ったのに「1円の利益にもならなかった」という結果が

多くの人にとっては受け入れがたいわけですね。

それでも、「損しなきゃイじゃん」と、僕のように(?)割り切る人もいる一方で

なかなか「そうはいつでも…」となってしまう人が多いのも事実。

そこで提案するのが、『じゃあ、1pipでも、“勝ち”は勝ち』と言える状態を作れば良いんじゃない？

という、『建値ポイント制度』の仕組みになります。

実際、戦術として建値を使いこなしている人のトレード履歴を見ると、1カ月通してトレードの勝敗数を比較した時に、勝ち・負けの数よりも『建値の方が圧倒的に多い』ケースがほとんどです(3勝2敗7建値とか)。

実際、僕もやっているトレードの“半分くらい”は、建値になりますね。

ですが、僕の場合はリスクリワード1:2以上の利確を徹底したうえで

たった月に2~3回の勝ちであっても、負けを徹底的に最小化しているので

月のトータルで負けることはほぼ無いし、5%のリスクで毎月の平均利回りは30~40%は維持しています。

(ある機会に僕のトレード履歴を見てくれた人はその通りの数字を見てくれたはず)

要は『あんまり負けない』という状態を作って日々の勝負に臨むというのが

長期的に相場で生き残り、勝ち続ける上で大事な考え方になるわけです。

そのときに、『建値』という結果にモヤモヤしているようでは、それを信じて同じトレードをやり続けるのも辛くなってしまうよな。

そこで、今回紹介した『建値ポイント制』をやってみて欲しいのです。

やり方は超簡単で、自分が建値に移動する時に、エントリーした位置よりも『1pip』分、自分の利確方向にストップ移動するだけ。

そうすると、あとは入れているロット次第ですが

数十～数百円の利益を残した状態で、そのトレードは決済されるので

あとは普段の損切幅次第では、10～15回くらいの建値を繰り返すと、1回分のロスカット相当分の利益が積みあがります。

すると、勝ち分で残る利益のパーセンテージが増えるし、負けを相殺してくれているので

手法さえトータルで勝てる仕組みになっていれば、益々資金・利益が減りにくい構造になるわけです。

もちろん、このやり方を採用するだけでは、そもそも手法自体がトータルで勝てる形になっていない場合、負けが多過ぎる分利益が残りません。

その場合は手法自体の見直しが必要なので、それはそれでキチンとやっておきましょう。

これはあくまでも、『トータルで勝つ手法』が確立されている前提の中で

よりストレスフリーにトレードの結果を受け容れられる状態を作るための

補助的ツールであることはお忘れなきように、お願いします。

またこんな感じの小技を、時々紹介していきますね。